



ヨーロッパ仕様の軽量チャイルドシート

Bambino 04

バンビーノ04 取扱説明書

大切に保管してください



保証書付

本製品は、ECE/UN法規第16条、またはそれと同等の基準を遵守し、ECE・R44/04規格の認可を受けたユニバーサルタイプのチャイルドシートです。一般的な車には取り付けられますが、すべての車に取り付けられるものではありません。

カテゴリ	Universal Group0+/1
対象体重	新生児～18kgまで

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。ご了承ください。

このたびは本製品をご購入いただきありがとうございます。

ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。




取扱説明書は、ご使用になる方がいつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。

重要! お子さまをけがや死に至る危険から守るため、この説明書の指示には必ず従ってください。







本製品は、交通事故などの場合に、お子さまの傷害を軽減することを目的としており、必ずしもお子さまをけがや死から守ると保証できるわけではありません。

本書で示す注意事項は、安全に関する重大な内容を記載しています。

「危険」「警告」「注意」の表示は、危害や損害の切迫度・大きさで区分しており、その意味は次のようになっています。

 危険	この表示の欄は、「死亡や重傷などを負う危険が切迫して想定される」内容です。
 警告	この表示の欄は、「死亡や重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害や物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

も く じ

●お使いになる前に	
 ご使用いただけるお子さまの条件	2
 取り付けられない座席	2
 3点式シートベルトの種類と取り付け上の注意点	3
 危険事項	4
 警告事項	5
 注意事項	5
●ご使用方法	
各部の名称	6
ハーネスの高さ調節	7
リクライニングの使い方	9
車への取り付け方法(後向き取り付け)	10
車への取り付け方法(前向き取り付け)	11
取り付けの完了チェック	12
お子さまへの装着方法	13
装着完了チェック	14
●お手入れについて	15
●その他の注意事項	17
●保証について	18

安全のため必ずお守りください

⚠️ ご使用いただけるお子さまの条件

本製品はご使用いただけるお子さまの体重条件と、お子さまの体格の適用条件が定められています。下記の条件をよくお読みの上、正しくご使用ください。

●体重

新生児～13kgまで

後向き使用

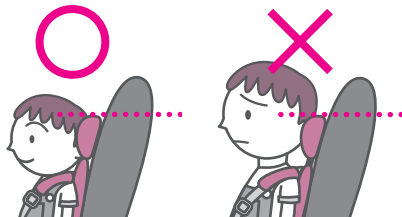


●お子さまの後頭部の中程が、本製品のヘッドレストからはみ出ず、かつ大人に支えられなくても、自分でまっすぐ座れるお子さま。

●体重

9kg～18kgまで

前向き使用



お使いになる前に



警告

本製品は、上に示したすべての条件を満たしたお子さまにのみご使用いただけます。大変危険ですから、一つでも条件を満たさないお子さまには、絶対に使用しないでください。

⚠️ 取り付けられない座席

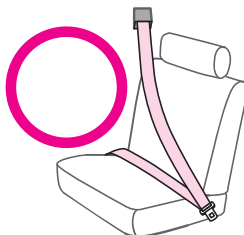
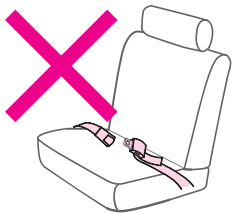
本製品は3点式シートベルトの座席にのみ取り付けられます。以下の取り付けられない座席の条件の一つでもあてはまる場合はご使用いただけません。

大変危険ですから、3点式シートベルト以外の座席では絶対に使用しないでください。

本製品は必ず3点式シートベルトの座席に取り付けてください。



警告



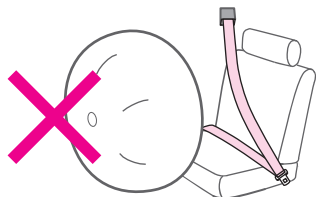
安全のため必ずお守りください

⚠️ 取り付けられない座席

3点式シートベルトでも、下記の座席の場合は取り付けられません。

●フロントエアバッグを装着した座席。

※サイドエアバッグのみの座席の場合は、車の取扱説明書に従ってください。

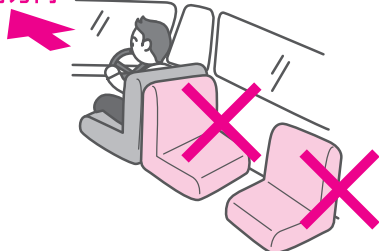


●座席の形状やシートベルト装着の形状・位置が、本製品の取り付けに干渉し、正しく取り付けられない座席。

※他の座席で取り付けられるかお試しください。

●進行方向に対して後向きの座席、または横向きの座席。

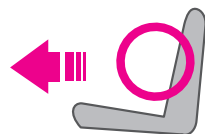
進行方向



必ず進行方向に対して前向きの座席に取り付けてください。

⚠️
警告

進行方向



⚠️ 3点式シートベルトの種類と取り付け上の注意点

シートベルトの種類(方式)	特徴(見分けかた)	取り付け上の注意点
ELR 緊急ロック式 ベルト巻取装置付き	ベルトをゆっくり引き出すと、自由に出し入れできますが、急ブレーキ等のショックが加わるとロックします。	ベルトをゆっくり引き出して、取り付けてください。
ALR/ELR チャイルドシート 固定機能付き	通常はELRベルトとして機能しますが、ベルトを全て引き出すと固定機能が働き、巻き戻すと自動的に締まります。ベルトをすべて巻き戻すと解除されELR機能に戻ります。	ALR機能を使用せずに取り付けてください。 ALR機能が作動した場合一旦シートベルトを全て収納し、ALR機能を解除して取り付け下さい。

安全のため必ずお守りください

⚠️ 3点式シートベルトの種類と取り付け上の注意点

シートベルトの種類(方式)	特徴(見分けかた)	取り付け上の注意点
ALR 自動ロック式 ベルト巻取装置付き	ベルトを全て引き出すと自動巻き取り機能(ALR機能)が働き、ベルトは巻き込み方向にしか動かないように固定され、自動的に巻き取られます。ベルトが全て巻き取られるとALR機能が解除されます。	ALR機能を使用せずに 取り付けてください。 ALR機能が作動した場合一旦シートベルトを全て収納し、ALR機能を解除して取り付けして下さい。
NR マニュアル式	巻き取り機能が付いていないシートベルトです。	チャイルドシートに合わせてシートベルトの長さを調節してから取り付けてください。
NLR 非ロック式 ベルト巻取装置付き	シートベルトの巻き取り機能がないシートベルトです。	使用できません。
パッシュシートベルト (自動シートベルト)	乗用車の座席に座り、ドアの開閉と連動して自動的に(または半自動的に)装着を行うシートベルトです。	使用できません。

お使いのチャイルドシート



危険

取り扱いを誤ると、死亡や重症などを負う危険が切迫して想定されます。

- 使用条件に合致しないお子さまには絶対に使用しないでください。
- 3点式シートベルト以外の座席では絶対に使用しないでください。
- 進行方向に対して前向きでない座席では絶対に使用しないでください。
- エアバッグが装備された座席では使用しないでください。
- 事故等のダメージを受けている場合がありますので、履歴の不明な中古品の使用はおやめください。
- 進行方向に対して前向きでチャイルドシートを使用する場合、リクライニングを最も倒した状態で決して使用しないでください。

安全のため必ずお守りください



警告

取り扱いを誤ると、死亡や重症などを負う可能性が想定されます。

- 取扱説明書の説明に従い、必ず大人の方が取り付けてください。
- ご使用前に必ず毎回、正しく取り付けられているか確認してください。
- 衝突事故や落下させた時など、一度でも強い衝撃を受けた場合は、使用を中止してください。外見上破損が見られなくてもダメージを受けていることが考えられます。
- 本製品が破損もしくは部品が不足した場合、本製品のハーネスベルト、もしくは車のシートベルトが劣化・摩耗・破損している場合は絶対に使用しないでください。
- 必ず車の純正シートベルトで固定し、ひもなどシートベルト以外のもので固定しないでください。
- 本製品をお子さまが使用していない場合でも、必ず座席に取り付けた状態にしておいてください。他の荷物と同様に、衝突や急ブレーキをかけた時など大変危険です。
- お子さまを車内に一人で放置しないでください。
- お子さまのために長時間の連続使用はお避けください。1～2時間を目安に休憩されることをお勧めいたします。

お使いになる前に

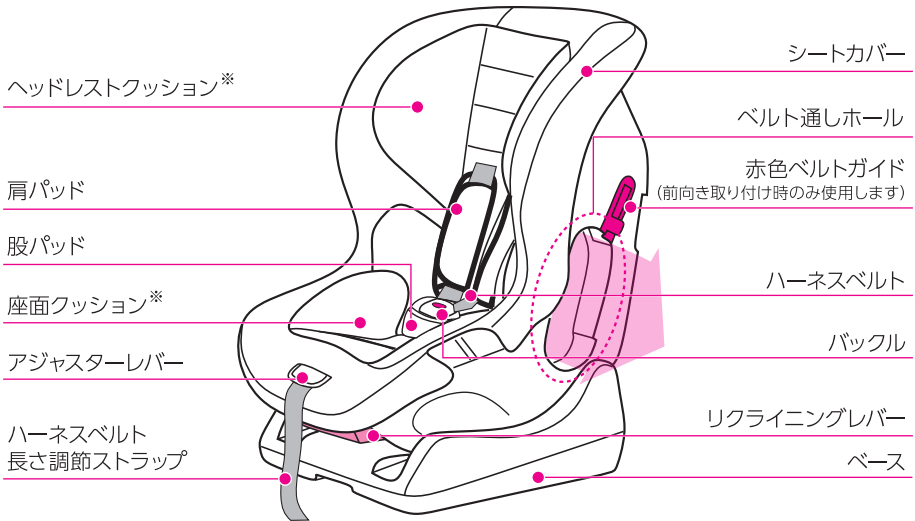


注意

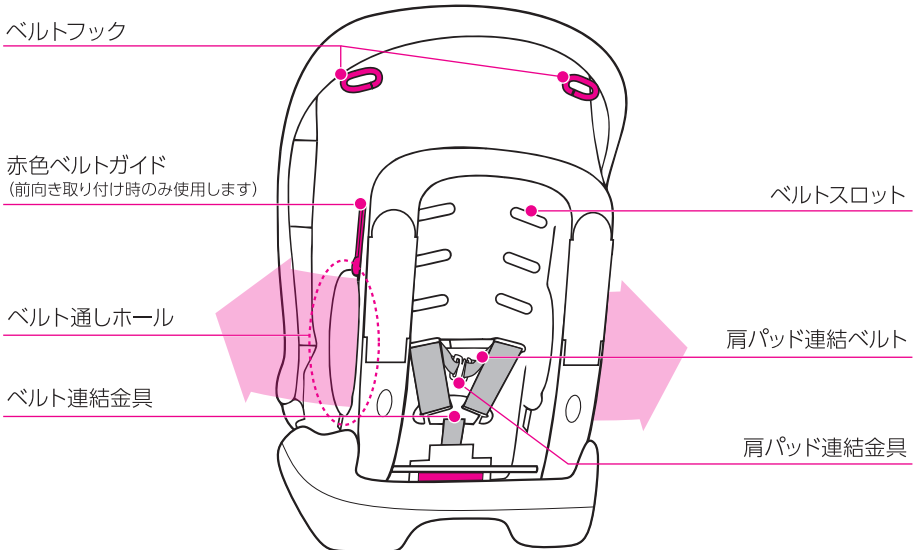
取り扱いを誤ると、傷害や物的損害が発生するおそれがあります。

- 必ず保護者のもとで使用し、使用中もお子さまの安全には十分ご注意ください。
- シートカバー・肩パッド・股パッドは、絶対に取り外した状態で使用しないでください。
- 直射日光が当たる場所では、本製品の金属部が大変熱くなりやけどのおそれがあります。変形や破損の原因にもなりますので、カバーをかけるなどの保護をしてください。
- 危険ですのでチャイルドシートにアクセサリーなどを取り付けたり、分解・改造を行ったりしないでください。
- 本製品に貼られているラベルや認証番号を取り外さないでください。重要事項が表記されています。
- 本製品が、車のドアなどにはさまったり、干渉したりしていないか、ご確認ください。
- 後部座席が折りたたみ式の場合、後部座席を着座できる状態に固定してください。
- 接続箇所、縫い目や調節装置には特に注意を払い、ハーネスベルトの摩耗など定期的にご確認ください。
- 開梱したあと、ただちに箱や袋をお子さまの手の届かないところに保管、または廃棄してください。
- 本製品を使用された際に、車の座席に本製品の跡や擦り傷が付くことがありますが、あらかじめご了承ください。

各部の名称



※ヘッドレストクッションと座面クッションは、首がすわり一人座りできるようになったら取り外してご使用ください。



ご使用方法

ハーネスの高さ調節

ご使用になる前に、お子さまの身体に合わせてハーネスの肩ベルトの高さを調節してください。成長にともない調節が必要です。

- お子さまの肩の高さが一番上のベルトスロットの位置より高い場合、もしくはお子さまの体重が18kg以上の場合、こちらのチャイルドシートは使用しないでください。
- 肩ベルトの高さは4段階に調節できます。お子さまの肩の位置に合わせて適切な高さに調節してください。

肩ベルトはスロットを通り背面の連結金具から、座面下の調節ストラップへとつながっています。



注意

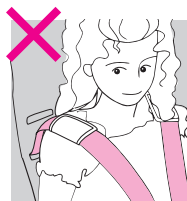
後向き使用

ハーネスの肩ベルトの高さは、お子さまの肩より高いスロット位置では使用しないでください。

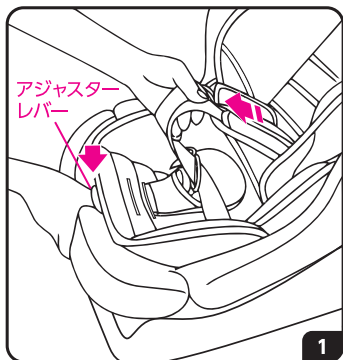


前向き使用

ハーネスの肩ベルトの高さは、お子さまの肩より低いスロット位置では使用しないでください。

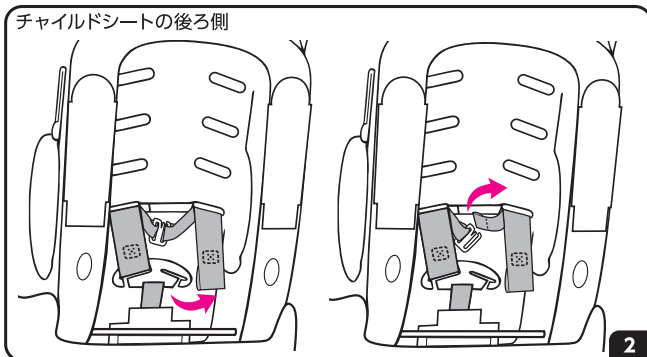


ご使用方法

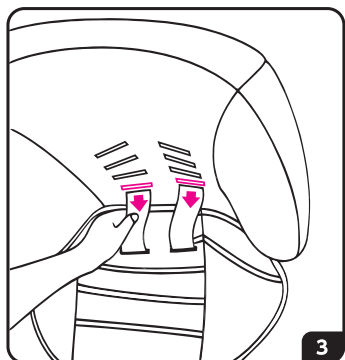


アジャスターレバーを押しながら、ハーネスベルトを引っ張ります。

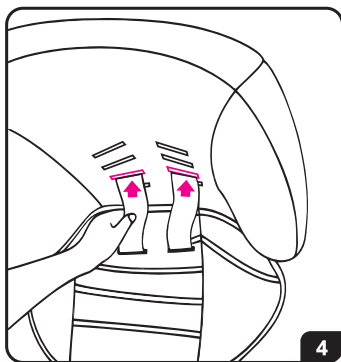
チャイルドシートの後ろ側



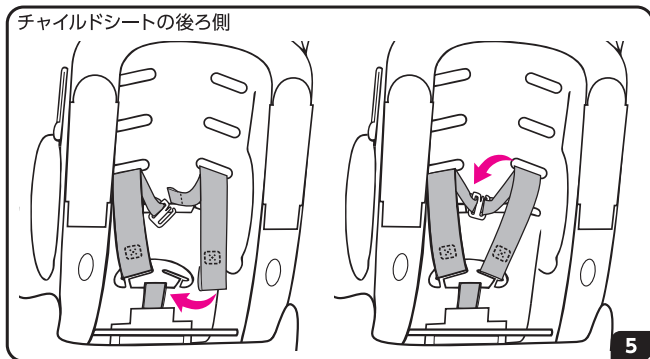
次に、チャイルドシート後側の左右のハーネスベルトを連結金具から外します。同様に、肩パッド連結金具から肩パッドベルトを外してください。



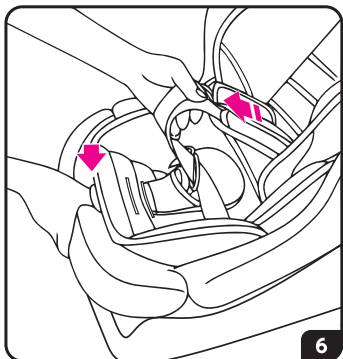
ハーネスベルトと肩パッドベルトをチャイルドシートの前側のベルト通し穴から引き抜きます。



お子さまの肩の高さに合ったスロットに、ベルトがねじれないよう注意しながら、ハーネスベルトと肩パッドベルトをスロットに通してください。



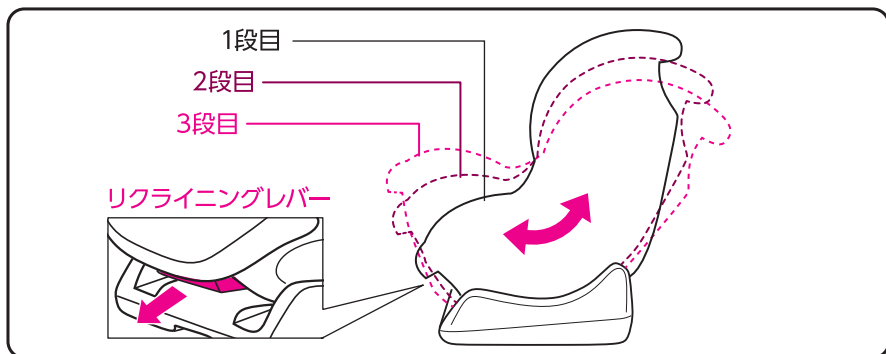
スロットを通したら、チャイルドシート後側の左右のハーネスベルトをベルト連結金具に掛けます。肩パッドベルトも肩パッド連結金具に掛けます。



アジャスターレバーを押しながら、ハーネスベルトを引っ張り、長さを調節します。

リクライニングの使い方

リクライニングレバーを引きながらお子さまの体重に合わせてご使用ください。



ご使用方法

正しいリクライニングポジション

	お子さまの体重／チャイルドシートの向き	
リクライニングポジション	13kg未満／後向き	9～18kg／前向き
1段階	×	○
2段階	×	○
3段階 (最も倒した状態)	○	×



警告

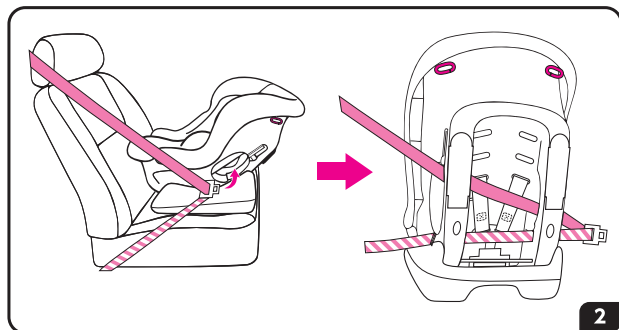
- お子さまの体重に合ったリクライニングポジションでご使用ください。正しいポジションで使用しないと事故の際に重大な傷害を受けるおそれがあります。
- リクライニングがロックされ動かないことを必ず確認してください。正しくロックされていないと事故の際に重大な傷害を受けるおそれがあります。

車への取り付け方法（後向き取り付け）

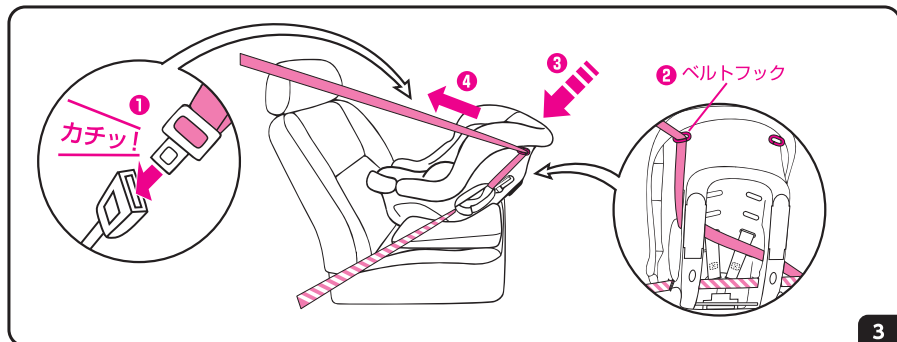
グループ0+ お子さまの体重:新生児～13kgの場合



チャイルドシートを車の進行方向後ろ向きに座席の背もたれに接するように設置します。リクライニングレバーを引いて3段目のリクライニングポジション(一番倒れたポジション)にセットします。



ベルト通しホールにシートベルトをねじらない様に通し、反対側のホールから引き出します。



①シートベルトを車のバックルに「カチッ!」と音がするまで差し込みます。②車のシートベルトをベルトフックにかけます。③チャイルドシートに体重をかけながら④肩側のシートベルトを矢印の方向に強く引きます。

チャイルドシートがしっかり固定されたことを確認してください。

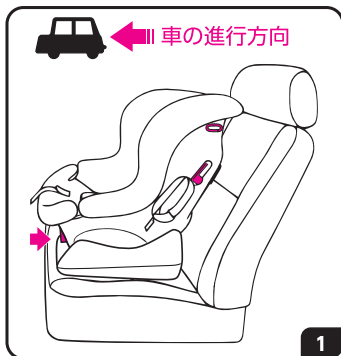
※ぐらつく場合には、もう一度取り付け手順に従ってやり直してください。

車への取り付け方法（前向き取り付け）

グループ1 お子さまの体重：9～18kgの場合

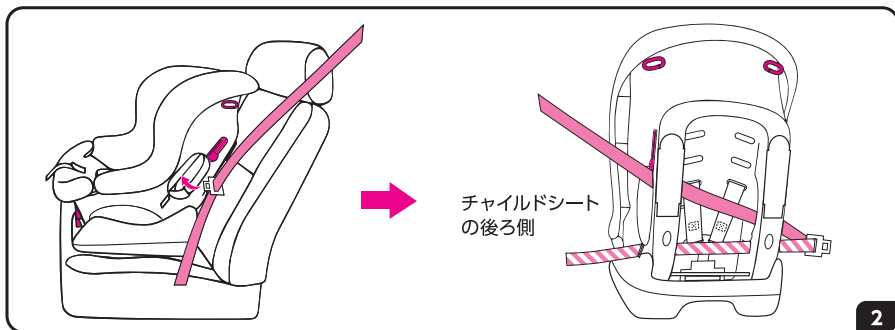


進行方向に対して前向きでチャイルドシートを使用する場合、リクライニングを最も倒した状態で決して使用しないでください。



チャイルドシートを車の進行方向前向きで座席の背もたれに接するように設置します。リクライニングレバーを引いて、リクライニングポジションを調節してください。チャイルドシートのリクライニングがロックされ動かない事を必ず確認してください。

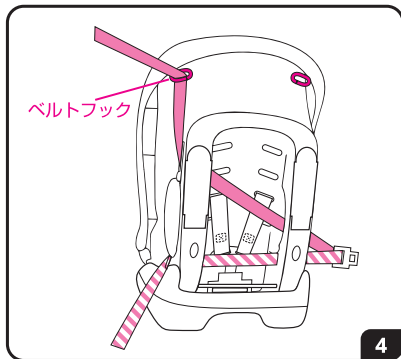
前向き取り付け時には、リクライニングを最も倒した状態では決して使用しないでください。



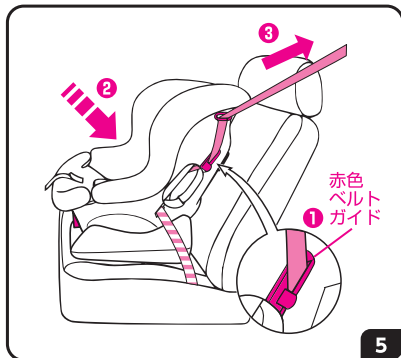
ベルト通しホールにシートベルトをねじらない様に通し、反対側のホールから引き出します。



シートベルトを車のバックルに「カチッ!」と音がするまで差し込みます。



車のシートベルトをベルトフックにかけます。



①赤色ベルトガイド(クリップ式)に通した後、②チャイルドシートの本体に体重をかけ、③肩側のベルトを矢印の方向に強く引きます。チャイルドシートがしっかり固定されたことを確認してください。

※ぐらつく場合には、もう一度取り付け手順に従ってやり直してください。

⚠ 取り付けの完了チェック

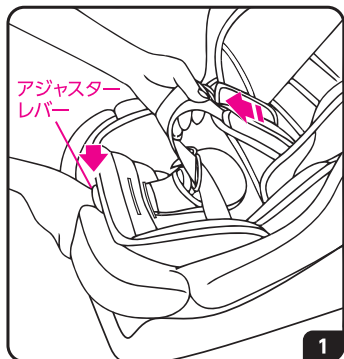
※必ず、お子さまに装着する前に正しく取り付けられているか点検してください。

取り付け完了のチェック項目	✓
チャイルドシートを使用する向きは合っていますか？	<input type="checkbox"/>
リクライニングの角度は「車への取り付け方法」通りになっていますか？	<input type="checkbox"/>
車のシートベルトは適切なベルトガイドに正しく通されていますか？	<input type="checkbox"/>
車のシートベルトにねじれや緩みはないですか？	<input type="checkbox"/>



必ず装着前に点検を行ってください。問題があればもう一度取り付けをやり直し、正しく取り付けてからお子さまに装着してください。

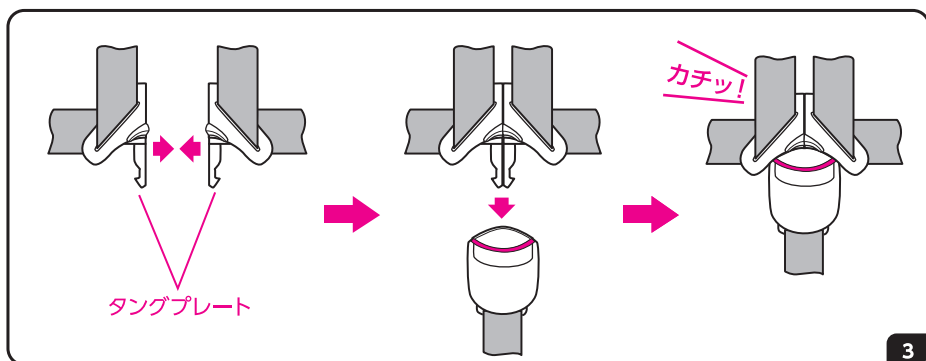
お子さまへの装着方法



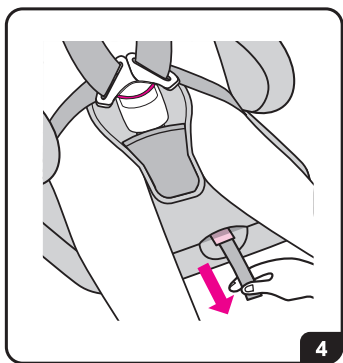
チャイルドシート本体のバックル中央の赤いボタンを押してバックルを外します。
アジャスターレバーを押しながら左右のハーネスベルトを引き出します。



お子さまの背中がシートにピッタリ着くようにチャイルドシートに深く座らせ、左右の肩ベルトに腕を通してください。このときハーネスベルトを踏まないように気を付けてください。



バックルを脚の間から引っ張り出し、ハーネスベルトの二つのタンブプレートを重ね合わせ、バックルに「カチッ」と音が鳴るまでしっかりと差し込んでください。



左図のように、ハーネスベルト長さ調節ストラップを引き、お子さまの身体に合わせてハーネスベルトの長さを調節してください。

※ハーネスベルトの緩め方は(図1)をご覧ください。

⚠ 装着完了チェック

※必ず、車を動かす前に正しく装着できているか点検してください。点検を行い、問題があればもう一度装着をやり直し、正しく装着してから車を動かしてください。

装着完了のチェック項目	✓
タンクプレートは確実にバックルに差し込まれ、固定されていますか？	
お子さまの背中がシートに密着していますか？	
ハーネスベルトにねじれや緩みはないですか？	
ハーネスベルトと肩パッドがお子さまの首を圧迫していませんか？	
ハーネスベルトの高さは、お子さまの肩に合わせて正しく調節されていますか？	

お手入れについて

シートカバー・ヘッドレストクッション・肩パッド・股パッド・座面クッションは取り外して、手洗いが出来ます。取り外し手順の説明をよくお読みの上、お手入れしてください。



シートカバー・肩パッド・股パッドは大事な安全装置です。絶対に取り外した状態で使用しないでください。

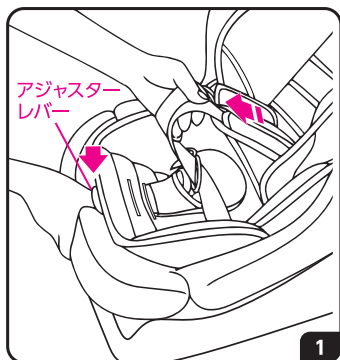


各パーツは再度必ず取り付ける必要があります。取り付けは取り外しの逆の手順で行いますので、よくご理解した上で取り外してください。

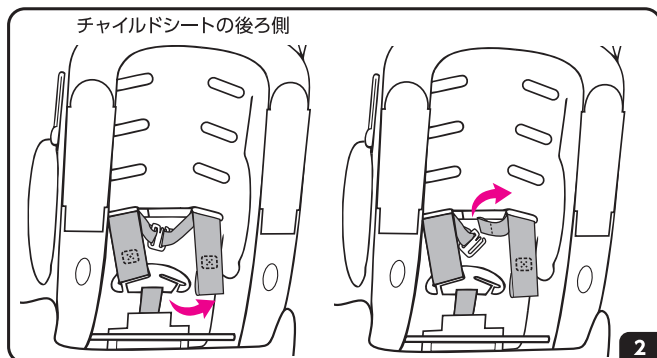
各パーツの取り外し手順

ハーネスベルトの取り外し

お手入れについて



アジャスターレバーを押して
ハーネスベルトを緩めます。

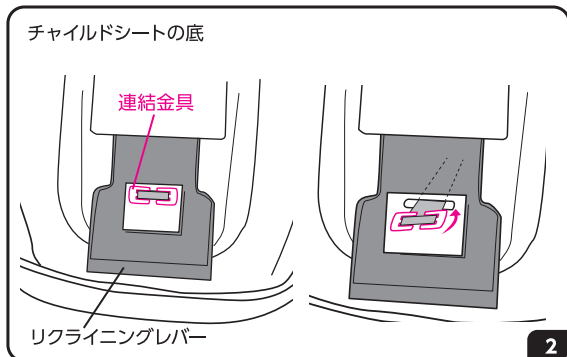


チャイルドシート後ろ側のベルト連結金具からハーネスベルトを外し、同様に肩パッド連結金具から肩パッドベルトを外して、チャイルドシート前側のスロットからハーネスベルトと一緒に引き抜きます。

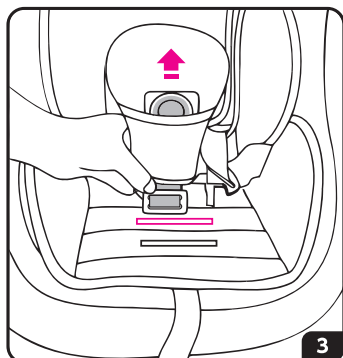
バックル・座面クッションの取り外し



リクライニングレバーを引いて、最も倒した状態にします。

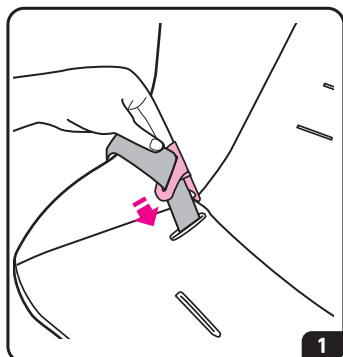


チャイルドシートの底に固定している連結金具を少し引っ張り、本体の穴を通してバックルのベルトを外します。

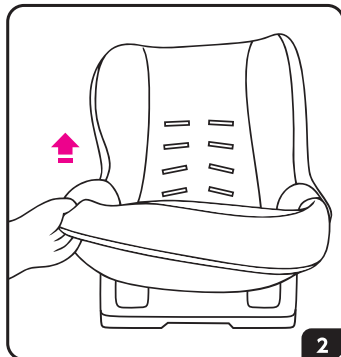


バックルを上引き抜きます。
バックルを外すと、座面クッションを取り外すことができます。

座席シートカバーの取り外し



ハーネスベルトに付いている肩パッドを取り外し、左右のタンクプレートをそれぞれ座面カバーの穴にくぐらせます。



シートカバー本体をベースから外します。
(ハーネスベルトは本体から外れません。)

お手入れ方法

チャイルドシートの座席シートカバーは取り外し可能です。
(16ページ 座席シートカバーの取り外し手順を参照ください。)

本体・ハーネスベルト・バックル・タンクプレートのお手入れ

- 湿らせたスポンジか布で汚れをふきとり、風通しの良い日陰で自然乾燥させてください。
- 油を差したり、水につけたりしないでください。
また、強力な化学薬品の使用はさけてください。

ヘッドレストクッション・肩パッド・股パッド・座面クッションのお手入れ

- 中性洗剤で手洗いし、風通しの良い日陰で自然乾燥させてください。
- ※タンブラー乾燥は避けてください。



⚠ その他の注意事項

気候が暖かくなったとき

暖かくなると、チャイルドシートも熱くなります。いつも快適にお使いいただけるよう、次のことを守ってご使用ください。



- 直射日光を避けて駐車するようにし、チャイルドシートを直射日光から守ってください。
- シーツや毛布などでチャイルドシートを覆ってください。
- やけどしないよう、お子さまを乗せる前にチャイルドシートのシートや金属部分が熱くなっていないか、確かめてください。

⚠ 日常の安全点検

必ずご使用前に、本製品が車の座席に正しく取り付けられているか必ずご確認ください。



点検を行い、問題があればもう一度取り付けをやり直し、正しく取り付けてからご使用ください。

保証について

この商品は細心の注意をもとに製造されておりますが、
万が一、商品に欠陥があった場合は、ただちに使用を中止し当社までご連絡ください。

保証について

- 保証書は(株)日本育児または、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

中古市場で購入したものの、もしくは未使用でない譲渡品は、保証対象外になります。

生産物賠償責任保険について

当社はバンビーノ04を安心してお使いいただけるように、品質については細心の配慮をいたしております。この取扱説明書に従って正しく取り付け、正しい方法でお使いになったにもかかわらず、製品の欠陥により、怪我を負ったり財物が破損したりした場合は、その損害を補償する為に保険会社と「生産物賠償責任保険」の契約を結んでおります。事故が発生した場合は、ただちに当社までご連絡ください。

- ご注意:この制度は傷害などの身体的な損害と財物の破損についてのみに補償するもので、製品の品質について保証するものではありません。

保証書

本製品は当社の厳密な品質検査に合格したものであり、その品質を保証いたします。お買い上げ日より1年以内に取扱説明書の注意書にしたがって、正常な使用状態で使用して故障した場合には、下記の保証規定により無償修理いたします。

保証規定

1. 保証期間はお買い上げ日より1年間です。
2. 保証規定はお客様が当社、または正規代理店から購入した製品に適用されます。
3. 修理は当社、またはお買い上げの販売店にて受け付けます。
4. 修理の際は、必ず保証書をご提示下さい。ご提示の無い場合は有料となります。
5. 保証書にはお買い上げ年月日、お客様の氏名、住所、販売店名のご記入、またご購入時のレシートか店舗名のわかるインターネットの購入明細が必要です。それらが無いまたは訂正した場合は無効となります。
6. 衝突事故など一度でも強い衝撃を受けた製品の修理はできません。
7. 次のような場合には保証対象外となり、保証期間内でも有料となります。
 - 使用方法の誤り、または乱用による故障
 - 不当な修理、改造、分解掃除等による故障
 - 天災、火災による故障及び損傷
 - 使用による本体のキズや生地部分の破れ、縫製のほつれ
 - 消耗部品及び樹脂部品の紫外線等による自然劣化や変色
8. 保証対象外の修理品の運賃等、諸掛り費用はお客様にてご負担願います。
9. 本保証書は再発行致しません。大切に保管して下さい。
10. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

品名	バンビーノ04		保証期間	1年間
お買い上げ日	年 月 日			
お客様	ご住所 お名前	見本 様 電話番号 - -		
	住所 店名			

- ご提供いただいた個人情報、保証書に基づくアフターサービスのために使用し、その他の目的に使用することはありません。